

## つくば市×雙峰祭プロジェクトの報告書

今年度の学園祭の目的である、「つくば市を中心に本学の魅力を広く発信する」ことを達成するため、つくば市と協力して広報や企画を行った。今年度実施した企画は 2 つあり、企画の概要とその実施結果を以下に記載する。

### 企画概要

#### 1. インスタフォトコンテスト

この企画は、Instagramにつくば市内の写真を「#つくばの〇月」,「#雙峰祭」のタグを付け、投稿してもらうというものである。7月から10月、つくば市内の様々な景色やイベントの写真をつくば市内外に発信し、つくば市の魅力を伝える。

投稿していただいた写真の中から、市役所職員および学園祭実行委員会の毎月の投票によりつくばらしい作品を 5 枚選出し、つくば市市長公室広報広聴課シティプロモーション室が運営するアカウント「tsukubafanclub」にて紹介する。

また、雙峰祭当日は、SNS 上で「#雙峰祭」もしくは「#つくジュニック」とタグを付けて投稿した写真を、「PICSPOT PRINTER」という機械を使い、その場で印刷。その写真を雙峰祭オリジナル台紙に挟んで渡す。

#### 2. フォトマッピングプロジェクト

筑波大学生がつくば市周辺地域にある、大学生が好むような雰囲気やサービス、景色をもつスポットを集めて、それらを紹介するタブロイド紙を作成するという企画である。

### 実施結果

#### 1. インスタフォトコンテスト

7月から10月にかけて、合計で約 500 件の投稿が集まった。そのうち、選ばれた 20 枚の写真は雙峰祭当日に展示した。

また、「PICSPOT PRINTER」による写真印刷枚数はおよそ 400 枚であった。

本祭 1 日目にはつくば市長にお越しいただき、学長とともに「PICSPOT PRINTER」にて写真撮影を行ったり、展示された写真をご覧いただいたりした。

#### 2. フォトマッピングプロジェクト

この企画で作成したタブロイド紙は、雙峰祭当日に約 1 万部配布をした。

この企画を実施するにあたり、筑波大学からは写真部・新聞部、大学外部からは地元情報誌「常陽リビング」を発行する株式会社常陽リビング社と連携して行った。

また、今後市のイベントや筑波大学における新入生歓迎の場においても配布できるようなものを作成した。実例として、現在は市内の学校(竹園高校等)や市役所内にも設置されている。